

設計・計画部門



あさ ぬま たく や 浅沼 拓也

生年月 1990年10月 栃木県生まれ
最終学歴 2015年 東北大学大学院
都市・建築学専攻修了
業務経歴 2015年 ㈱大林組入社
現在 本社建築設計部
係長

●担当した主なプロジェクト
2019年 パークタワーあすと長町
2019年 大林組東北支店オフィス改修
2023年 みとら京都・大正大学京都
アカデミア

■青年技術者のことば

私が建築設計で大切にしているのはルーツを再解釈し未来につながる建築をつくることです。

敷地の履歴や周辺環境、地域に蓄積された文化・風景、顧客の価値観や生業、背景にある物語など、ルーツや文脈を集約し、それらを再解釈したコンセプトを構築して新たなかたちに落とし込むことを、常に意識しています。

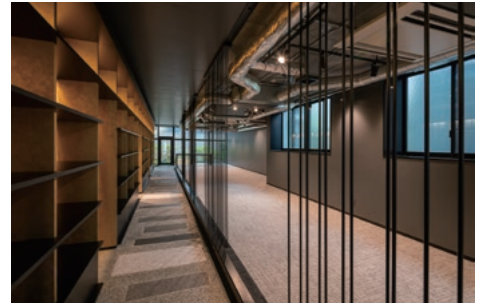
都市と関わる上では、空間と境界のデザインに重きを置いています。建築は、周囲にとって外壁が立ち上がる行為で、基本的には閉じるものです。しかし境界の開き方・閉じ方を操り、建築空間のデザイン手法にまで落とし込むことで、都市や地域との関わりに心地よさを生み出せると考えています。

そのように完成した建築が、人々の生活に馴染みながらも新たな刺激を与え、都市や街並みを少しずつ明るくしていくことに貢献できればと思います。

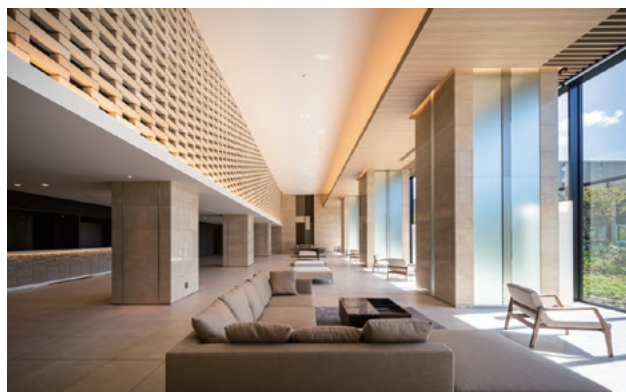
また、設計の仕事は必ずしも一人の設計者が一からつくり上げるものではありません。関与の仕方は様々ですが、積み上げられた思いや経緯を尊重しつつ、自身の価値観や視点と融合させてそこでしか生まれない化学反応を楽しみながら、今後も多くの良い建築をつくり続けていきたいと考えています。

■すいせん者

上原 耕
株式会社大林組
設計本部 副本部長



みとら京都・大正大学京都アカデミア



パークタワーあすと長町